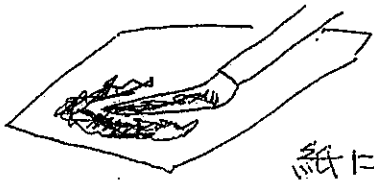


筆の洗いかた

① 紙で墨をよくふきとる



書いていらなくな
った紙で
よくふきとる。

紙に包んで筆巻まで
巻いて持ち帰る。

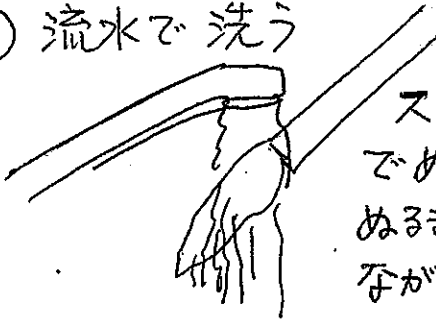
② 2Lのペットボトルを半分に切ったものが
専用のバケツなどで何度も振り洗い
をする。



水が半透明になる
まで水を取り替える

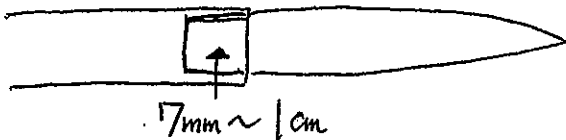
※ 半日ぐらゐ水に
浸しておいても良い。

③ 流水で洗う



ステンレスの流し
でぬるま湯が出れば
ぬるま湯で手でにぎり
ながら黒い水が出なく
なるまで続ける。

筆に残る墨はどこまであるの？



竹の軸の中に穂先の毛の部分が
7mm ~ 1cm 位入っています。
この部分にしみ込んだ墨をよく
出しておかないと筆割りの原因
になります。

よくにぎり洗いをするこ
とによって墨が外へ出てい
きます。

④ せっけんで洗う。

墨には、ニカワというのりが入
っています。墨液には、化学合成
のりが入っています。そののり
を落とすために固形せっけん
をよく泡立てて洗います。私
は、台所用洗剤の泡を2倍に
薄めたもので洗っています。

シャンプーは使わないで
ください。アロンやおしよ
り着洗いで洗わないで
ください。墨含みが悪
くなります。

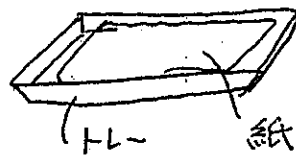
⑤ よくすすぐ

洗剤が残らないようによく
流水ですすぎ筆の根本を
ていねいに洗う。

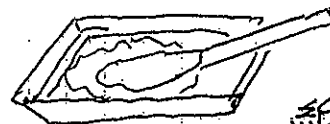
⑥ 筆を草むす

最後に筆を草むす。

トレーと羊紙かキッチンペーパーを
準備してください。



この上に
びしゃびしゃの
ままの筆を
のせます。



水分を含んだまま
紙にのせると毛細管
現象により、筆の軸内
にある墨が水と共に
出てきます。

あとは自然乾燥します。